

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)

【公表番号】特表 2007-504753 (P2007-504753A)
 【公表日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-008
 【出願番号】特願 2006-525397 (P2006-525397)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 7/08 (2006.01)

H 0 4 N 7/081 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 7/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 9 日 (2007.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディジタル・テレビジョン信号の V B I データをデコードする方法であって、
前記ディジタル・テレビジョン信号を受信するステップと、
前記ディジタル・テレビジョン信号からビデオ・データを取得するステップと、
前記取得したビデオ・データ内に有効なユーザ・データが存在するかどうかを判定する
ステップと、
前記取得したビデオ・データ内に有効なユーザ・データが存在する場合、前記ディジタル・
テレビジョン信号の V B I データ・エンコード形式を判定するステップと、
前記判定された V B I データ・エンコード形式に従って、前記ビデオ・データ内に存在
する V B I データをデコードするステップと、
 を備える、前記方法。

【請求項 2】

前記デコードされた V B I データを、前記取得されたビデオ・データからエンコードさ
れた N T S C ビデオ信号に挿入するステップを備える、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記複数のエンコード形式が、A T S C、S C T E 2 0、および S C T E 2 1 を含む、
請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

前記有効なユーザ・データが、スタート・コードを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記スタート・コードが、0 x 0 0 0 0 0 1 B 2 を含む、請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

所定の期間に亘って、前記ビデオ信号の前記 V B I データのデコードを、前記システム
がデコードに失敗するまで継続する、請求項 1 記載の方法。